

歯科材料09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科研削用ストリップ (35702000)

エルゴストリップ

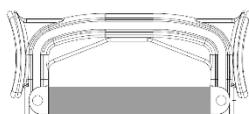
【禁忌・禁止】

- 1) 本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) エナメル質形成不全、カリエスおよびカリエスリスクが高い、又は不正咬合の歯には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

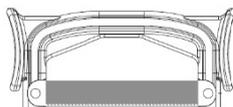
1) 形状および材質

①エルゴストリップ



部位	材質
ハンドル部	ナイロン
刃部	ステンレス
砥粒部	ダイヤモンド
結合部	ニッケル

②エルゴストリップ ソー



部位	材質
ハンドル部	ナイロン
刃部	ステンレス
砥粒部	ダイヤモンド
結合部	ニッケル

2) 構造

①エルゴストリップ

ハンドル カラー	ストリップ	
	砥粒径(μm)	刃部厚み(mm)
白	15	0.10±0.05
黄	25	0.15±0.05
赤	40	0.20±0.05
青	60	0.30±0.05

②エルゴストリップ ソー

ハンドル カラー	ストリップ	
	砥粒径(μm)	刃部厚み(mm)
青	なし	0.05±0.03
白	15	0.10±0.05
黄	25	0.15±0.05
赤	40	0.20±0.05

3) 原理

①エルゴストリップ

ステンレス箔に砥着させたダイヤモンド砥粒により、研削を行う。

②エルゴストリップ ソー

のこぎり状の形状とステンレス箔に砥着させたダイヤモンド砥粒により、切削・研削を行う。

【使用目的又は効果】

ストリップ上の研削粒子等により歯牙又は修復物表面の修正に用いる。

【使用方法等】

- 1) 使用前に必ず滅菌を行います。滅菌は、オートクレーブでの滅菌は115～118℃で30分、121～124℃で15分、126～132℃で10分又は134℃で3分のいずれかの条件で行います。ただし、乾燥工程が135℃を超えてしまう場合は、乾燥工程を省きます。ケミクレーブ、EOG及び薬剤での滅菌は、各製造業者の指示に従って行います。
- 2) 患者の誤飲を防ぐために、デンタルフロスを本品に通します。親指と人差し指で把持し、のこぎりを優しく引くように歯間部へ挿入し、水平方向に往復させてセメント除去及び歯間の切削をします。歯間が狭い場合は、歯頸部にウェッジを用いてスペースを確保します。
- 3) 切削量に応じて、厚さの薄いストリップから順番に使用します。歯間が狭くエルゴストリップが挿入できない場合は、エルゴストリップ ソーを使用して切削を行います。
- 4) 必要であれば、細かい砥粒のストリップを用い、仕上げ研削を行います。
- 5) 使用後は、目に見える汚れが無くなるまで、柔らかいブラシ等で手洗いをします。
- 6) 歯科器材洗浄用の濃度に調整された酵素系洗浄剤で5～10分間、超音波洗浄器にかけます。
- 7) 流水下で2～3分間すすぎ、汚れが残っていないことを確認します。
- 8) 滅菌バッグに入れて滅菌します。FDA マークの入った滅菌バッグの使用を推奨します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 垂直方向に往復して使用しないこと。
- 2) 歯間に挿入している間は、ストリップの動きを止めないこと。
- 3) 研削時に無理な力で曲げないこと。
- 4) 切削する際は、測定ゲージを用いて必要な厚みを確認すること。
- 5) ウォッシャー・ディスインフェクターは使用しないこと。
- 6) 非加熱殺菌(照射殺菌)または乾熱滅菌は使用しないこと。
- 7) 使用後は、速やかに清掃・洗浄・滅菌すること。
- 8) 損傷・曲がり・劣化したストリップは、再使用しないこと。
- 9) 使用後は洗浄及び滅菌し、滅菌バッグに入れて保管すること。

【使用上の注意】

- 1) 本品に対して、過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 本品の使用により、発疹等の過敏症があらわれた場合には、ただちに使用を中止すること。
- 3) 本品は縁端が鋭利なため、使用中に患者の口腔内や顔面などを傷つけないように注意すること。また、術者の手指などを傷つけないように保護手袋をすること。
- 4) 変形および破損の恐れがあるため、無理な角度や過度な圧力での使用を避けること。
- 5) 本品は【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- 6) 患者の誤飲を防ぐため、本品にフロスを通して使用すること。
- 7) 洗浄には酵素系洗浄剤を使用し、酵素系洗浄剤以外の洗浄剤を使用しないこと。

【保守点検に係る事項】

- 1) 使用後は出来るだけ早く清掃を行う。その際に、溝部などの付着物が目に見えなくなるまでブラシで除去する。[目詰まりを防ぐため]
- 2) 使用後すぐに洗浄できない場合は、汚れを拭き取って酵素系洗浄剤に浸漬する。[汚れが落ちにくくなるため]
- 3) 汚れ、水分、洗浄剤などが付着したまま滅菌しない。[錆や変色の恐れがあるため]

- 4) 塩酸及び過酸化水素などは使用しない。[製品が腐食するため]
- 5) 180℃以上の高温下に製品をさらさない。[耐久性が変化するため]
- 6) 砥粒剥がれが確認できる場合は新品と交換する。[切削不良を防ぐため]

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・直射日光および高温多湿を避け、室温にて保管する。
- ・本品は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・使用直前まで滅菌バッグに入れて保管する。
- ・滅菌回数は10回までとし、滅菌回数の把握は歯科医療従事者が行う。
- ・保管期間は最大6ヶ月とし、過ぎた場合は再滅菌後に使用する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシーオルソリー
住所 : 〒174-8585
東京都板橋区蓮沼町76番1号
電話番号 : (お客様窓口) 0120-108-171